

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 12 月 27 日 (2007.12.27)

【公開番号】特開 2006-137727 (P2006-137727A)

【公開日】平成 18 年 6 月 1 日 (2006.6.1)

【年通号数】公開・登録公報 2006-021

【出願番号】特願 2004-330588 (P2004-330588)

【国際特許分類】

C 0 7 C 67/04 (2006.01)

C 0 7 C 69/54 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 67/04

C 0 7 C 69/54 B

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 11 月 12 日 (2007.11.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

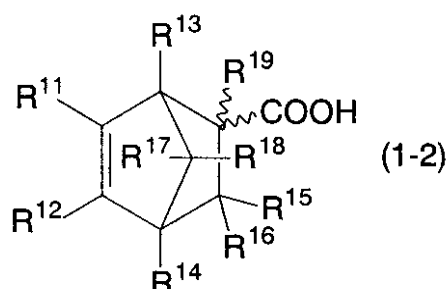
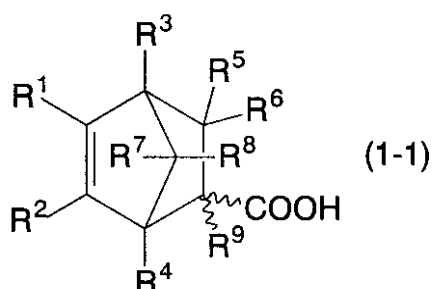
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

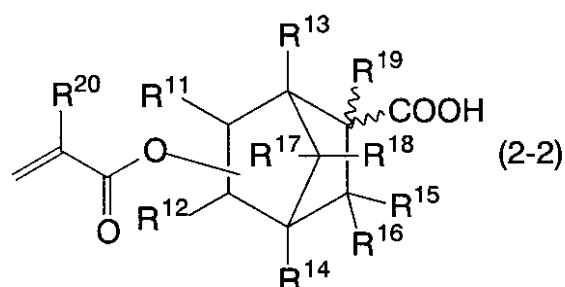
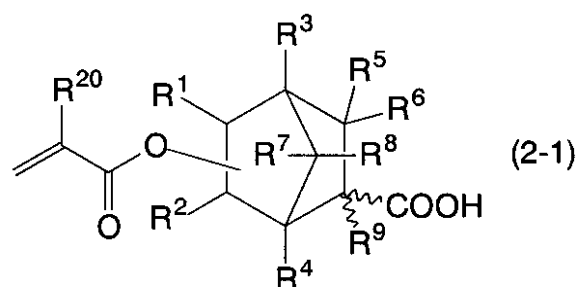
【請求項 1】

下記式 (1 - 1) または式 (1 - 2) で表される化合物を、酸の存在下、メタクリル酸またはアクリル酸と反応させる下記式 (2 - 1) または式 (2 - 2) の (メタ) アクリル酸エステル製造方法。

【化 1】



【化 2】



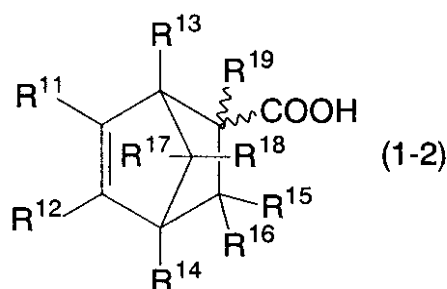
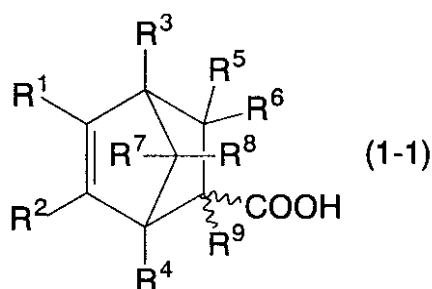
(式 (1 - 1)、式 (1 - 2)、式 (2 - 1) および式 (2 - 2) 中、R1 ~ R9、R11 ~ R19 はそれぞれ独立に水素原子、または酸素原子を含んでもよい炭素数 1 ~ 4 の 1 価

の炭化水素基を表し、R 20は水素原子またはメチル基を表す。)

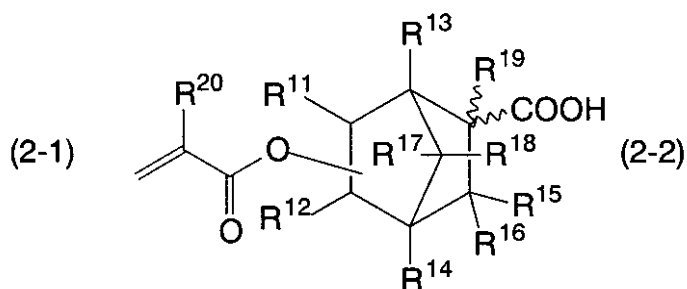
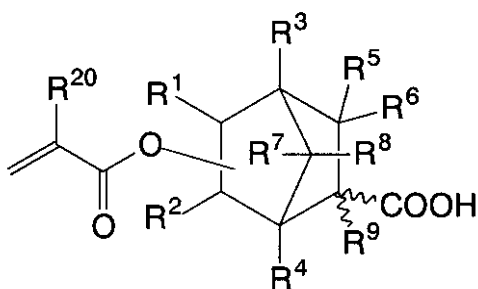
【請求項 2】

下記式 (1 - 1) または式 (1 - 2) で表される化合物に、酸を付加した後、(メタ) アクリル酸エステルとエステル交換反応させる、下記式 (2 - 1) または式 (2 - 2) の (メタ) アクリル酸エステルの製造方法。

【化 1】



【化 2】



(式 (1 - 1) 、式 (1 - 2) 、式 (2 - 1) および式 (2 - 2) 中、R 1 ~ R 9 、R 11 ~ R 19はそれぞれ独立に水素原子、または酸素原子を含んでもよい炭素数 1 ~ 4 の 1 価の炭化水素基を表し、R 20は水素原子またはメチル基を表す。)

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

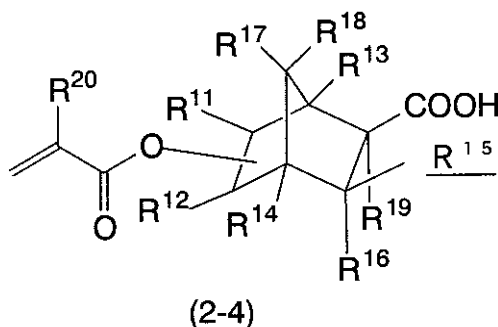
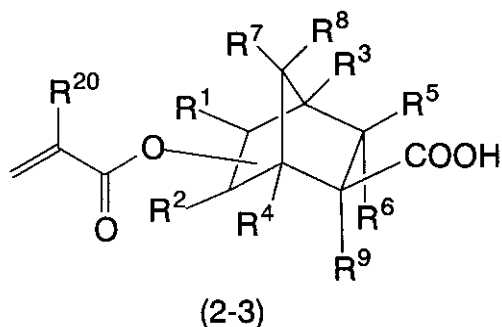
【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 8 】

【化 1 1】



【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

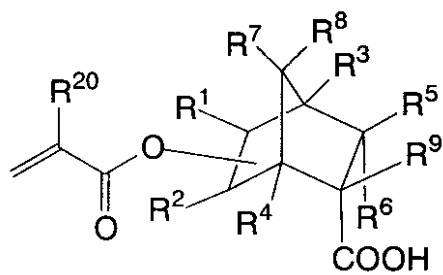
【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】変更

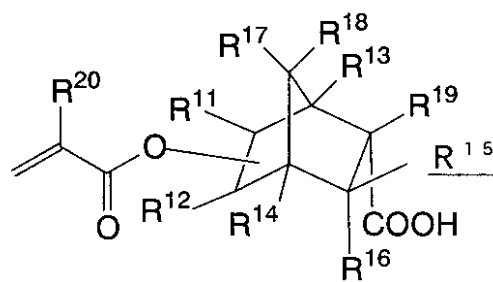
【補正の内容】

【0029】

【化12】



(2-5)



(2-6)